

下水道ビジョン 事業評価シート 令和3年度事業評価

施策 ※◎重点施策	実行メニュー	指標	数値目標	個別評価		担当名
				A:計画通り実施	B:遅れ・一部実施	
1 健全かつ持続的な経営の確立						
(1) 【新規】経営計画の着実な実行	① 計画の点検（チェック） ② 計画の策定	経営計画のチェック	1回/1年			下水道業務担当
		経営計画の見直し	必要に応じて見直し			下水道業務担当
		企業債残高（将来予測ピーク値）	96億円以下			下水道業務担当
		収益の評価（経常収支）（毎年値）	黒字確保する			下水道業務担当
		運転資金	不足が発生しない			下水道業務担当
		内部留保資金	18億円			下水道業務担当
◎(2) 【継続】地方公営企業法を適用した開かれた	① 経営状況の公表	経営状況の公表	1回/1年			下水道業務担当
◎(3) 【新規】人・モノ・カネの継続可能な	① アセットマネジメントシステムの構築	アセットマネジメントシステムの導入を検討する	構築する			
(4) 【新規】下水道使用料の適正化に向けた検討	① 下水道使用料検討	下水道使用料の検討	1回/5年			下水道業務担当
◎(5) 【継続】上下水道事業経営審議会による経営改善	① 審議会の開催（本ビジョンの進捗報告）	審議会の開催（本ビジョンの進捗報告）	継続する			総務担当
	② 審議会答申、助言の施策反映への検討、可視化	審議会答申、助言の施策反映への検討、可視化	1回/1年			総務担当
(6) 【継続】次期下水道事業計画の策定	① 新たな事業計画の策定	新たな下水道事業計画の策定	平成30年度までに策定する			維持担当
2 老朽化や災害にも耐える強靱な施設の構築						
(7) 【継続】ポンプ場の維持管理・改築の実施	① スtockマネジメント計画の策定 ② 改築対応	ストックマネジメント計画の策定・維持修繕基準の策定	平成30年度までに策定する			維持担当
		下戸田ポンプ場の改築実施率	平成30年度までに100%			維持担当
(8) 【新規】管路の維持管理・改築の実施	① 新点検基準に基づく点検と補修 ② 管路内調査	新点検基準に基づく点検と補修	実施する			維持担当
		重要な管路等の管路内調査実施率（特にリスク度の高い約100km）	平成37年度までに100%			維持担当
		ストックマネジメント計画の策定・維持修繕基準の策定	平成30年度までに策定する			維持担当
(9) 【継続】ポンプ場建築施設の耐震化 【新規】ポンプ場土木施設・機電設備の耐震化	① 耐震対策計画の策定	ポンプ場耐震化実施率	建築のみ100%			維持担当
		耐震対策計画の策定（土木施設・機電設備）	平成30年度までに策定する			維持担当
◎(10) 【継続】耐震性のある管路の布設 【新規】未耐震管路の耐震化	① 耐震対策計画の策定	新設時における管路の耐震化実施率	100%			事業担当
		耐震対策計画の策定（平成10年度以前の布設管）	平成30年度までに策定する			維持担当
3 非常時の危機管理体制の確立						
(11) 【新規】事業継続計画（BCP）の運用、訓練の実践	① BCPの再検討 ② 訓練の実践	BCPの再検討	再検討する			維持担当
		行政職員、委託企業等を対象とした訓練計画の実践	1回/1年			維持担当
(12) 【継続】内水ハザードマップの活用、訓練の実践	① 内水ハザードマップの再検討 ② 机上訓練計画（DIG）の実践	内水ハザードマップの再検討	再検討する			維持担当
		机上訓練計画（DIG）の実践	1回/1年			維持担当

# 下水道ビジョン 事業評価シート 令和3年度事業評価

施策 ※◎重点施策	実行メニュー	指標	数値目標	個別評価		施策評価	担当名
				A:計画通り実施	B:遅れ・一部実施		
4 官民連携の推進							
◎ (15) 【新規】利用者サービスの拡充	(13) 【新規】ポンプ場運転管理、窓口業務等の包括的民間委託の導入・運営	① 包括的民間委託の導入	包括的民間委託を導入する	平成28年度に導入する			維持担当
	(14) 【新規】包括的民間委託の拡充検討	① 包括的民間委託の拡充検討	包括的民間委託の拡充を検討する	検討する			料金担当
	① 下水道使用料支払い方法の利便性向上に関する検討	下水道使用料支払い方法の利便性向上に関する検討	下水道使用料支払い方法、接続等に関するPR活動	1回/1年以上			料金担当
	② 下水道使用料支払い方法、接続等に関するPR活動	下水道使用料支払い方法、接続等に関するPR活動	1回/1年以上				料金担当
5 汚水未整備地区の解消							
◎ (16) 【継続】効率的・経済的な管路等の整備の推進	① 汚水整備の効率的な推進	下水道整備率	面整備の進捗に合わせて平成37年度までに100%達成へ				事業担当
	(17) 【継続】本市都市整備部門との	① 市都市整備部門との連携	戸田駅周辺の新増地域の区画整理事業との調整等	連携する			事業担当
6 雨に強いまちづくりの促進							
◎ (18) 【継続】雨水整備の効率的な推進	① 雨水整備の効率的な推進	都市浸水対策達成率(未整備区域のうち浸水箇所を優先)	平成37年度までに73.1% 併せて早急に対応すべき場所を優先的に改良し、被害を低減				事業担当
	◎ (19) 【新規】局地的集中豪雨等に 対する新たな雨水管理計画の策定	① 新たな雨水管理計画の策定	新たな雨水管理計画の策定	平成30年度までに策定する			事業担当
(20) 【継続・新規】雨水貯留施設の 設置促進と浸透施設の普及	① 道路事業との連携による透水性舗装の整備	道路事業との連携による透水性舗装の整備	継続する				維持担当
	② 宅内雨水貯留施設の助成	宅内の貯留施設の助成	継続する				下水道業務担当
	③ 宅地開発の雨水流出抑制の条例化	宅地開発の雨水流出抑制の条例化	条例化				維持担当
	④ 公共施設の雨水流出抑制の推進	公共施設の雨水流出抑制の推進	抑制施設の設置				維持担当
7 市民への情報提供充実と下水道の理解促進							
◎ (21) 【継続】広報・広聴活動の拡充による 情報提供充実	① 広報紙の発行	広報紙の発行	2回/1年				総務担当
	② 新たな広報活動方法の検討	新たな広報活動方法の検討	1回/1年				総務担当
	③ 荒川水循環センターのイベント等への積極的な参加検討	荒川水循環センターのイベント等への積極的な参加検討	1回/1年				総務担当
(22) 【新規】環境教育プログラムの実施	① プログラムの検討・教育委員会・学校への提案	プログラムの検討、教育委員会・学校への提案	1回/1年以上				総務担当
	② 出前講座の実施	出前講座の実施	1回/1年				下水道業務担当
(23) 【新規】双方向コミュニケーションの活用	① 「t o c o o ぶり」等の活用検討と実践	t o c o o ぶり等を用いた双方向コミュニケーション方法の検討と実践	検討する実践する				総務担当
8 付加価値を活かした健全な水環境の再生							
(24) 【継続】合流改善対策後の適切なモニタリング による分流式下水道並みの水質確保	① 下水道法施行令に基づくモニタリングの実施	モニタリングの実施回数	1回/1年				維持担当
	② 分流式下水道並みの水質確保(雨天時放流水質)	モニタリングの結果に基づく分流式下水道並みの水質確保(雨天時放流水質)	確保する				維持担当
(25) 【継続・新規】流域下水道や河川管理者等 との連携による、より良い水環境の創造	① さくら川への下水処理再生水の放流	さくら川への荒川水循環センターの処理水の放流	継続する				維持担当
	② 関係機関との合同検討会	関係機関との合同検討会	1回/1年				事業担当